

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



Feb, 2012

荻野泰男 市政レポート Vol.24



平成25年度より5市による消防広域化へ

所沢市議会の平成23年第4回定例会は11月29日から12月21日まで開催され、近隣5市による埼玉西部消防組合の設立、保育料の引上げ、人事院勧告に準じた市職員給与の引下げ、一般会計補正予算など全ての市長提出議案が可決・承認されました。補正予算の内容としては、子ども医療費の助成、生活保護扶助、市民プール改修、狭山茶緊急対策支援に係る予算などが計上されました。また、西久保正一氏が副市長に再任、新たに吉本理氏が教育委員に任命されました。なお、次回定例会は2月21日（火）開会予定です。

【主な議案の概要について】

● 平成23年度所沢市一般会計補正予算

○ 子ども医療費助成事業（計1億5590万円）
当初見込みに比べ受診件数が増加し、不足分を増額。

○ 生活保護扶助事業（計5億2967万5千円）
生活保護世帯の著しい増加によるもの。
平成24年3月末見込で、3250世帯（前年比380世帯増）

○ 市民プール改修事業（計9880万5千円）
施設の老朽化により、スライダー、ろ過装置等を改修。

○ 狭山茶緊急対策支援事業（計34万2千円）
市茶業協会が行う安全性確保のためのサンプル採取、データ収集等の取組みを支援するため、補助を行う。

● 所沢市行政組織条例の一部改正
「所沢ブランドの創造と地域経済の活性化」を推進するため、平成24年4月1日より「市民経済部」を「市民部」および「産業経済部」に再編する。

● 所沢市議会議員政治倫理条例の制定
平成16年の補欠選挙後に制定された「政治倫理規程」を議会基本条例との整合性を図るため、条例化。

『消防の広域化』について

● 平成20年3月に策定された「埼玉県消防広域化推進計画」により、**所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市**の5市は第4ブロックとして位置づけられ、平成22年から協議を行ってきた結果、昨年8月、消防広域化に向けて合意に至った。この合意に基づき、平成25年度から消防事務を共同処理する一部事務組合を設立するための規約が今議会において、賛成多数で可決された。

● 消防広域化のメリットとしては、**災害出場体制の強化、現場到着時間の短縮、人員配備の効率化による現場で活動する消防隊員の増強、専門性の向上等**が期待されている。

● 埼玉西部消防組合の設立後の予算等については**組合議会**（定数16名中、所沢市は6名）により審議されることになるため、監視機能の確保や財政的負担の不透明性を懸念する意見も出ている。また、ブロック内の消防力の平準化、各市職員間の労働条件の格差是正等も今後の課題として考えられる。



本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【三ヶ島工業団地周辺の都市計画の見直しは？】

荻野泰男・・・市長は選挙公約の中で「所沢IC周辺などの都市計画の見直し」を掲げているが、三ヶ島工業団地地区周辺の都市計画見直しの可能性についての見解は？

藤本市長・・・三ヶ島工業団地は優良な事業所が集積されており、事業者の方々が用地の拡張を希望していることは認識している。また、圏央道・入間IC近くという地の利もあることから、ポテンシャルの高さを感じている。市長選挙の際、市内商工業の振興、都市計画の見直し等を訴えてきたことから、三ヶ島工業団地地区を含めた市内全体を対象に商工業発展のために何が出来るか考えていきたい。

荻野泰男・・・11月26日に総合防災訓練が実施されたが、会場となる学校関係者とより密接な連携を図り、より実践的な訓練を行っていくべきでは？

鈴木危機管理担当理事・・・避難場所となる施設管理者である学校関係者から「訓練に積極的に参加したい」旨の発言があったことは大変心強いことと思っている。いつ発生するか分からない災害に備えて、学校との連携を深めていくことは非常に大切なことであり、教職員、生徒、避難場所責任者等とともに、地域の力が発揮できる仕組みづくりが必要であると考えている。



【総合防災訓練をより有意義に！】

【子ども手当に対する地方負担はどうなるのか？】

荻野泰男・・・本年度の当初予算における「子ども手当費」は約70億円で、そのうち本市の負担は約7億円であった。(1)年少扶養控除の見直しに伴う市民税の増収見込み額は？(2)地方六団体は、「来年度の子どものための手当に関する厚生労働省案は、地方負担を一方的に拡大し、かつ、住民税の増収分の使途を一方的に限定しており、到底受け入れられない」旨の声明を発表したが、この声明に賛同するかどうか、市長の見解は？

桑野財務部長・・・(1)平成23年度の課税状況をもとに試算すると、年少扶養控除の見直しにより、概ね7億円の増収が見込まれる。

藤本市長・・・(2)子ども手当はそもそも最初から財源の見通しのない制度であり、地方に負担させないという約束を民主党は忘れてしまっている。地方六団体の声明に私も同感である。そもそも現金給付に疑問を持っている。

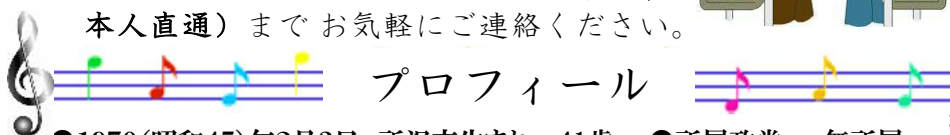
ボランティア募集！

荻野泰男事務所では定期的に市政報告を発行、郵送しておりますが、**封入作業等をお手伝いしていただけるボランティアの方を募集**しています。30分程度でも構いません。**090-8115-3715(荻野泰男本人直通)**までご連絡をお待ちしております。作業日は追ってご連絡いたしますが、**次回は4月中旬頃の土日の午後を予定**しています。

「第3回よろず相談会」を開催します！！

ご好評により、荻野泰男事務所では第3回目の「よろず相談会」を開催することになりました。

2月11日(土・祝) 13時半～16時までの間に事務所までお越しください(ご予約は不要ですが、多少お待ちいただく場合があります)。ちなみに前回は6名の方々にご参加いただきました。なお、市政に関するご意見やご要望などは随時承っておりますので、090-8115-3715(荻野泰男本人直通)までお気軽にご連絡ください。



- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。41歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属党派・・・至誠クラブ。
- 広聴広報委員会副委員長。 ●教育福祉常任委員会委員。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。 ●所沢商工会議所青年部会員。

●発行元／荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 TEL 04-2949-6735 FAX 04-2949-7929

※ご意見やご要望などを
FAXでご返送ください。

⇒ 04-2949-7929

お 名 前	
ふりがな	
ご 住 所	
(〒359—)	
所沢市	
ご 連 絡 先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を、是非お寄せください！	